

令和7年度 両磐地区運営連絡協議会

# 磐井病院 現況報告



2026.02.05 (木) 岩手県立磐井病院 院長 阿部隆之

Iwate Prefectural Iwai Hospital

1

2025/9/18

2006年4月  
新築移転から20年  
(南光病院との合築)



共用ホールの  
スケルトンエレベーター



2025年 鶴名勉先生  
瑞宝小綬章授与式



外来ブース

# 病院基本理念について

## (令和6年度策定)

### 〈岩手県立磐井病院 理念〉

- ・地域と連動し、患者さん中心の、質の高い、安全な医療を提供します。

### 〈岩手県立磐井病院 診療基本指針〉

- 1.患者さんの**安全性**を最優先とした医療を行います。
- 2.患者さんの**心理的安全性**に配慮したチーム医療を行います。
- 3.**十分な説明**を行い、**同意に沿った**医療を提供します。
- 4.**多職種が協働し、最新で専門性の高い医療**を目指します。
- 5.**地域の施設と連動し、患者さんの診療・生活をサポート**します。
- 6.**最新技術**を駆使して、**利便性のよい医療**を目指します。

## 〈岩手県立磐井病院 職員勤務理念〉

- ・医療の本質を理解し、患者に安心・安全・高度なサービスを提供します。

## 〈岩手県立磐井病院 職員勤務基本方針〉

- 1.職員各々が医療人たる自覚をもって、患者診療にあたります。
- 2.患者さんの苦悩の本質を感じることでできる感受性豊かな医療人となります。
- 3.豊かな人間性と優れた専門知識をもった医療人を共育します。
- 4.コミュニケーションを取りやすい職場創りに努めます。
- 5.同僚の業務上の困難・苦境にあつては、積極的にこれを援助します。
- 6.働き方改革を全職種に均霑し、健康で明るい職場創りをします。
- 7.各々が経営的視点を持ち、持続可能な病院運営に取り組みます。
- 8.診療データを重視し、医療を流動的に改善していきます。

診療

働き方

経営

# 磐井病院の 診療概要と経営状況

## 岩手県立磐井病院の診療科数と医師数(会計年度含む)

診療科	人数	診療科	人数	診療科	人数	診療科	人数
循環器科	5	小児科	4	皮膚科	1	救急科	3
脳神経内科	2	新生児科	1	泌尿器科	3	歯科口腔外科	3
呼吸器内科	1	外科	8	産婦人科	6	放射線診断科	1
消化器内科	7	整形外科	6	眼科	1	放射線治療科	2
総合診療科	0	形成外科	3	麻酔科	3	緩和医療科	1
耳鼻咽喉科	3	脳神経外科	2	病理科	2	研修医	10

**23の標榜診療科：常勤医師数78名、臨床研修医10名** (2025年7月)

**2024⇒25年度の異動** 神経内科 1名→2名 病理科 1名→2名、

**総合診療科 1名→0名**

(■は定年後医師所属) 2025/9/18

Iwate Prefectural Iwai Hospital

## 磐井病院の診療概要

医療圏：岩手県南—宮城県北をカバー

病床数：315床

(一般305床(うち緩和ケア24床)、結核10床)

がん診療連携拠点病院、  
地域周産期母子医療センター



### 2024年度の診療概要

1日平均入院患者数：241人(総入院患者数 87,939人)

1日平均外来患者数：479人(総外来患者数 116,477人)

救急取扱件数：10,636件(入院率32.3%)

救急車搬入件数：3,618件(ドクヘリ12件含む)

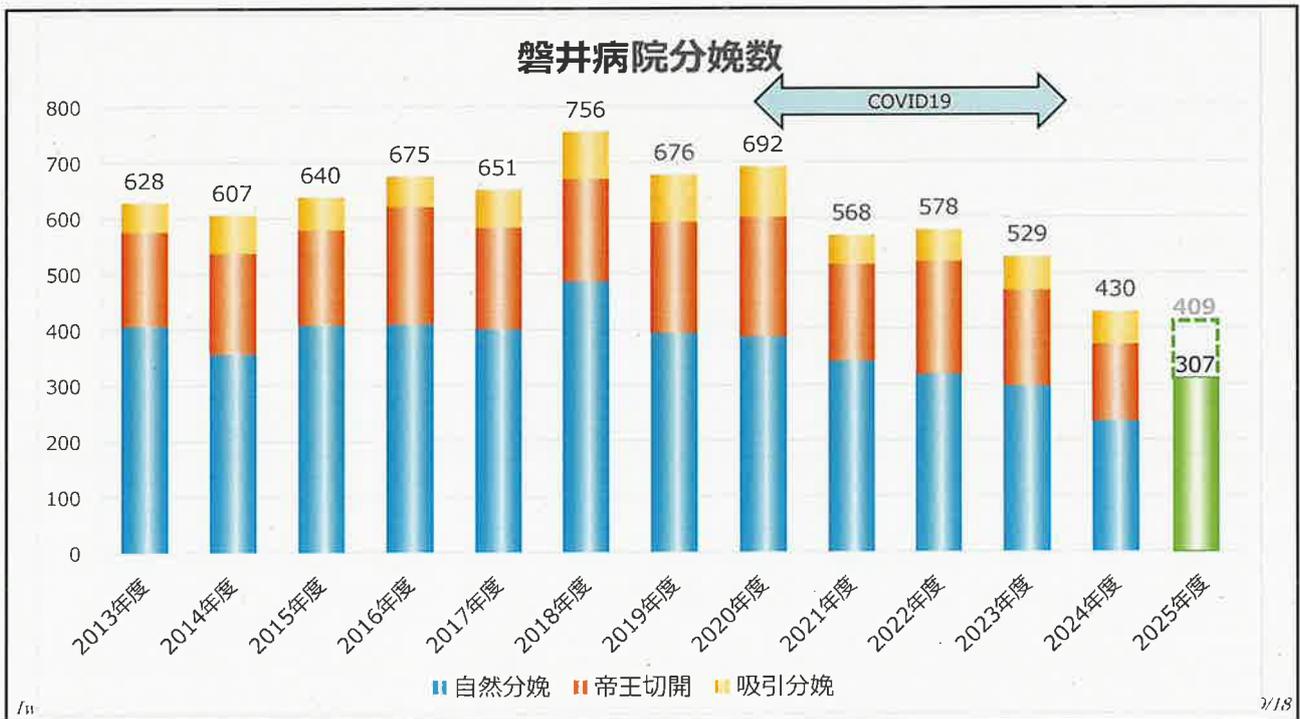
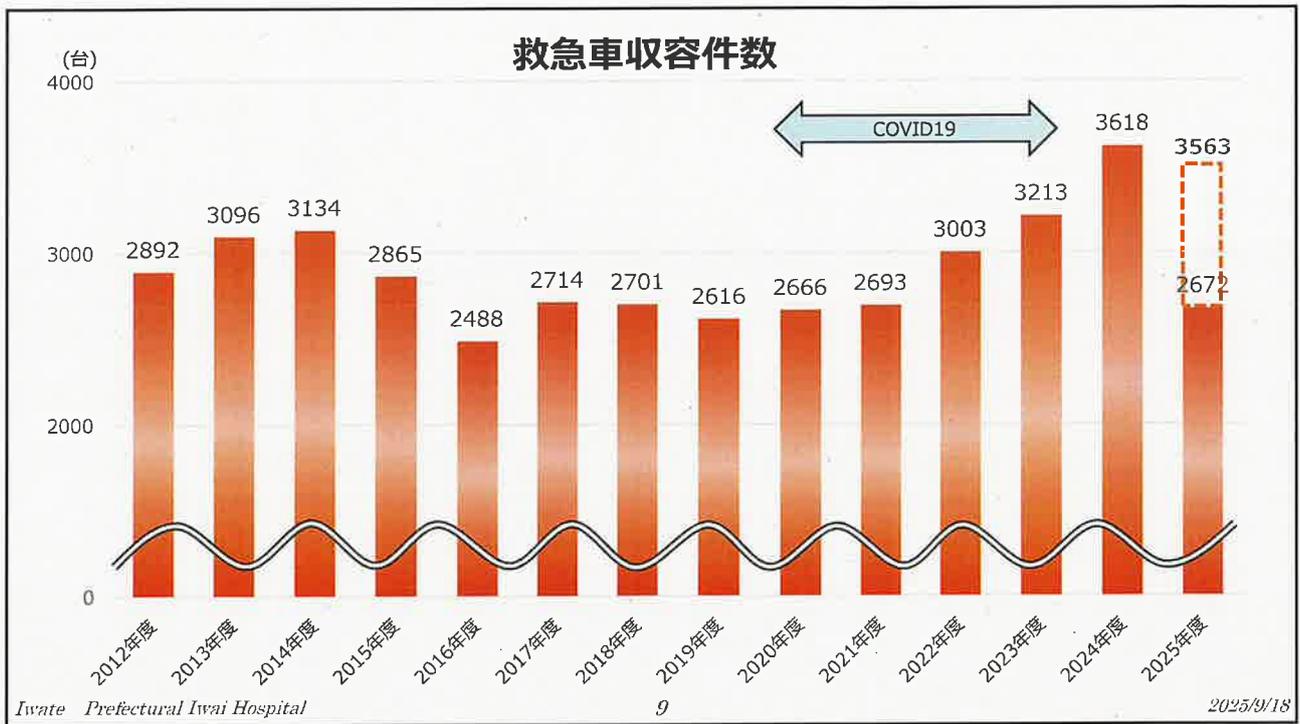
分娩数：430件

総手術件数：2,883件(全身麻酔1,829件)

Iwate Prefectural Iwai Hospital

8

2025/9/18



# 無痛分娩への課題

産婦人科を持つ病院では、今後、無痛分娩への取組は必須と思われる

## 医療資源の問題

- 1.麻酔科医不足、産婦人科医の負担増
- 2.看護師・助産師の教育・養成
- 3.安全管理設備への投資

出産のうち無痛分娩の割合

1	東京都	31.2%
2	熊本県	24.0
3	神奈川県	23.0
4	千葉県	22.9

44	山梨県	2.0
45	福井県	1.3
46	岩手県、高知県	0

(出所)日本産婦人科医学会の2024年の調査

## 体制・制度上の問題

- 1.患者の費用負担
- 2.24時間対応の難しさ
- 3.リスク管理

	収益合計			増減	費用合計			増減	純損益									
	R6年度 うち医療収益	R5年度 うち医療収益	うち医療収益		R6年度 うち医療費用	R5年度 うち医療費用	うち医療費用		R6年度 うち医療損益	R5年度 うち医療損益	うち医療損益							
中央	26,575	23,711	26,900	△ 325	375	27,600	26,487	26,928	25,820	572	647	△ 1,025	△ 2,756	△ 23	△ 2,485	△ 996	△ 272	
中央(本院)	25,582	23,389	26,282	△ 300	370	26,915	25,837	26,246	25,195	669	642	△ 933	△ 2,448	34	△ 2,177	△ 989	△ 272	
岩手内	743	149	760	△ 17	1	277	242	279	247	△ 7	△ 5	△ 39	△ 93	△ 19	△ 99	△ 11	6	
大迫	218	115	220	△ 2	6	260	238	232	209	28	29	△ 42	△ 123	△ 12	△ 101	△ 30	△ 31	
常夜	131	39	138	△ 7	△ 3	152	159	171	169	△ 15	△ 19	△ 21	△ 92	△ 34	△ 107	13	16	
大船渡	8,699	7,426	8,967	△ 68	121	9,735	9,241	9,747	9,212	△ 12	29	△ 836	△ 1,816	△ 779	△ 1,910	△ 57	95	
大船渡(本院)	9,740	7,337	8,810	△ 70	125	9,531	9,048	9,533	9,007	△ 2	39	△ 791	△ 1,709	△ 722	△ 1,796	△ 69	87	
谷田	159	88	157	△ 2	△ 3	204	195	214	205	△ 10	△ 10	△ 45	△ 107	△ 57	△ 114	12	7	
釜石	4,511	2,612	4,314	△ 303	△ 29	5,267	5,022	5,145	4,911	122	111	△ 756	△ 1,210	△ 331	△ 1,372	△ 425	△ 137	
吉古	6,749	5,733	6,688	61	180	7,344	6,832	7,030	6,703	314	129	△ 595	△ 1,052	△ 342	△ 1,143	△ 253	31	
田沢	11,452	10,485	12,065	△ 353	△ 159	11,891	11,293	11,534	10,961	367	322	△ 239	△ 808	471	△ 326	△ 710	△ 412	
岩井	15,431	9,388	10,812	8,937	19	10,626	10,074	10,353	9,750	373	324	5	△ 686	259	△ 813	△ 254	127	
岩井(本院)	15,531	9,357	10,502	8,935	29	10,484	9,940	10,288	9,612	276	328	47	△ 583	294	△ 707	△ 247	124	
花巻	100	31	110	32	△ 1	141	134	145	128	△ 4	△ 4	△ 41	△ 103	△ 35	△ 106	△ 5	3	
遠野	2,236	1,586	2,302	1,576	△ 66	10	2,483	2,248	2,438	2,379	△ 15	△ 11	△ 248	△ 782	△ 196	△ 803	△ 52	21
黒田	1,104	712	1,160	659	△ 54	53	1,184	1,120	1,161	1,170	23	10	△ 77	△ 408	△ 1	△ 451	△ 76	43
久慈	8,828	5,849	6,979	5,698	△ 151	154	7,980	7,193	7,446	7,060	134	133	△ 751	△ 1,344	△ 457	△ 1,364	△ 284	21
北刺	1,672	1,007	1,794	1,089	△ 122	△ 22	1,869	1,802	2,132	2,006	△ 243	△ 204	△ 217	△ 736	△ 338	△ 917	121	182
平藤	2,654	2,022	2,752	1,957	△ 59	84	2,926	2,770	2,871	2,708	56	62	△ 272	△ 748	△ 118	△ 751	△ 154	2
中野	15,607	13,897	15,888	13,778	△ 191	121	15,497	14,639	15,192	14,310	345	328	201	△ 741	730	△ 534	△ 535	△ 297
二戸	5,920	4,892	5,786	4,544	134	348	6,908	6,395	6,553	6,145	256	240	△ 887	△ 1,603	△ 787	△ 1,301	△ 120	38
二戸(本院)	5,782	4,814	5,653	4,435	139	349	6,639	6,243	6,380	5,990	259	253	△ 847	△ 1,409	△ 727	△ 1,305	△ 120	36
九戸	128	58	133	59	△ 5	△ 1	166	152	173	155	△ 5	△ 3	△ 40	△ 94	△ 40	△ 96	△ 0	2
一戸	2,514	1,433	2,466	1,355	48	63	2,884	2,672	2,903	2,662	△ 19	△ 10	△ 370	△ 1,259	△ 430	△ 1,297	△ 66	59
大槌	753	360	785	312	△ 32	48	1,012	929	1,170	941	△ 158	△ 12	△ 269	△ 569	△ 385	△ 629	126	60
山田	852	401	900	273	△ 48	29	998	944	991	926	7	8	△ 146	△ 543	△ 71	△ 583	△ 55	21
軽井	1,289	843	1,185	879	104	64	1,407	1,318	1,338	1,273	71	65	△ 118	△ 395	△ 151	△ 394	23	△ 1
大東	651	268	680	271	△ 29	△ 3	837	799	810	773	27	23	△ 185	△ 528	△ 130	△ 532	△ 56	△ 28
東和	1,025	792	967	603	58	103	1,137	1,078	1,106	1,046	31	22	△ 111	△ 268	△ 139	△ 357	28	71
南光	2,787	1,534	3,109	1,603	△ 312	△ 70	3,200	2,697	3,412	2,793	△ 203	114	△ 411	△ 1,372	△ 303	△ 1,190	△ 108	△ 184
合計	115,013	96,318	116,740	94,397	△ 1,727	1,920	122,313	115,879	120,278	113,499	2,035	2,380	△ 7,300	△ 19,561	△ 3,537	△ 19,192	△ 2,763	△ 460

# 磐井病院10年間の医業収支



Iwate Prefectural Iwai Hospital

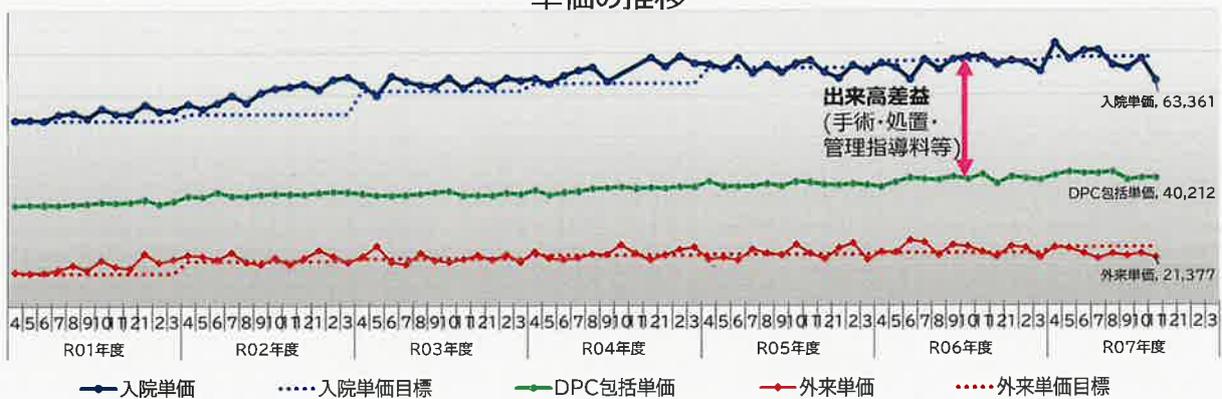
13

2025/9/18

## 入院外来単価【グラフ】

(円)

単価の推移



DPC包括単価 (単月)

	係数あり	係数なし
前年同月比	▲ 948	▲ 661
前月比	▲ 5	▲ 3

目標 : 入院 68,974円 → 累計 68,382円  
目標 : 外来 23,918円 → 累計 22,435円

※ D P C 包括単価 : ~R7.3月 当月分のDファイルデータ区分番号93の平均金額 (円)  
R7.4月~ セコムSMASH当月分DファイルDPC包括額の平均金額 (円)

## 全国病院 経営努力ランキング ③ 標準病院編

### ベスト

順位	病院名	所在地	機能評価係数II	順位	病院名	所在地	機能評価係数II
1	宮崎県立延岡病院	宮崎県延岡市	0.1520	26	東京都立墨東病院	東京都墨田区	0.1288
2	新潟県立新発田病院	新潟県新発田市	0.1455	26	広島赤十字・原爆病院	広島市中区	0.1288
3	長岡赤十字病院	新潟県長岡市	0.1450	28	中頭病院	沖縄県沖縄市	0.1285
4	国立病院機構浜田医療センター	島根県浜田市	0.1427	29	聖マリア病院	福岡県久留米市	0.1280
5	トヨタ記念病院	愛知県豊田市	0.1406	30	長浜赤十字病院	滋賀県長浜市	0.1278
6	徳山中央病院	山口県周南市	0.1400	31	市立函館病院	北海道函館市	0.1269
7	岩手県立磐井病院	岩手県一関市	0.1391	32	富崎県立宮崎病院	宮崎県宮崎市	0.1259
8	徳島県立中央病院	徳島県徳島市	0.1374	33	さいたま市立病院	さいたま市緑区	0.1257
9	君津中央病院	千葉県木更津市	0.1371	34	市立札幌病院	札幌市中央区	0.1256
9	磐田市立総合病院	静岡県磐田市	0.1371	35	尾道総合病院	広島県尾道市	0.1253
11	株式会社日立製作所日立総合病院	茨城県日立市	0.1368	35	脳神経センター大田記念病院	広島県福山市	0.1253
12	北見赤十字病院	北海道北見市	0.1359	37	松江赤十字病院	島根県松江市	0.1249

## 2025年度機能評価係数IIランキング

機能評価係数II及び救急補正係数の内訳（医療機関別）令和7年6月1日時点

中位数 総-9参考2  
7.6.14

\* 小第5位を繰り上げし、小第4位までの値として設定。  
なお、繰上げの影響により各病院の合計とは一致しない場合がある。

告示番号	都道府県	医療機関名	医療機関種別	効率性係数	量産性係数	サービス係数	地域医療係数	地域評価係数	定額評価係数(小児以外)	機能評価係数II	救急補正係数	
11468	宮崎	県立延岡病院	DPC標準病院	0.02838	0.04490	0.02098	0.05776	0.01869	0.02028	0.02078	0.1520	0.0207
10886	新潟	新潟県立新発田病院	DPC標準病院	0.02863	0.02283	0.03259	0.06145	0.01866	0.02563	0.01715	0.1455	0.0241
10530	新潟	長岡赤十字病院	DPC標準病院	0.03281	0.02610	0.04486	0.04120	0.01866	0.01332	0.00921	0.1450	0.0197
11186	島根	独立行政法人国立病院機構浜田医療センター	DPC標準病院	0.03909	0.02370	0.02033	0.05596	0.01866	0.02036	0.02054	0.1427	0.0219
10812	愛知	トヨタ記念病院	DPC標準病院	0.03256	0.01813	0.04678	0.04307	0.01866	0.01419	0.01022	0.1406	0.0343
11287	山口	独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院	DPC標準病院	0.02026	0.01897	0.04416	0.05665	0.01866	0.02213	0.01584	0.1400	0.0116
10114	岩手	岩手県立磐井病院	DPC標準病院	0.03637	0.01786	0.02243	0.06252	0.01749	0.02464	0.02018	0.1391	0.0252
11222	徳島	徳島県立中央病院	DPC標準病院	0.04542	0.02220	0.03382	0.03594	0.01866	0.01154	0.00534	0.1374	0.0256
10344	千葉	千葉県立総合医療センター	DPC標準病院	0.02354	0.01402	0.04205	0.05672	0.01866	0.02011	0.01795	0.1371	0.0265
10771	静岡	磐田市立総合病院	DPC標準病院	0.03304	0.03121	0.03392	0.03690	0.01866	0.00957	0.00867	0.1371	0.0322

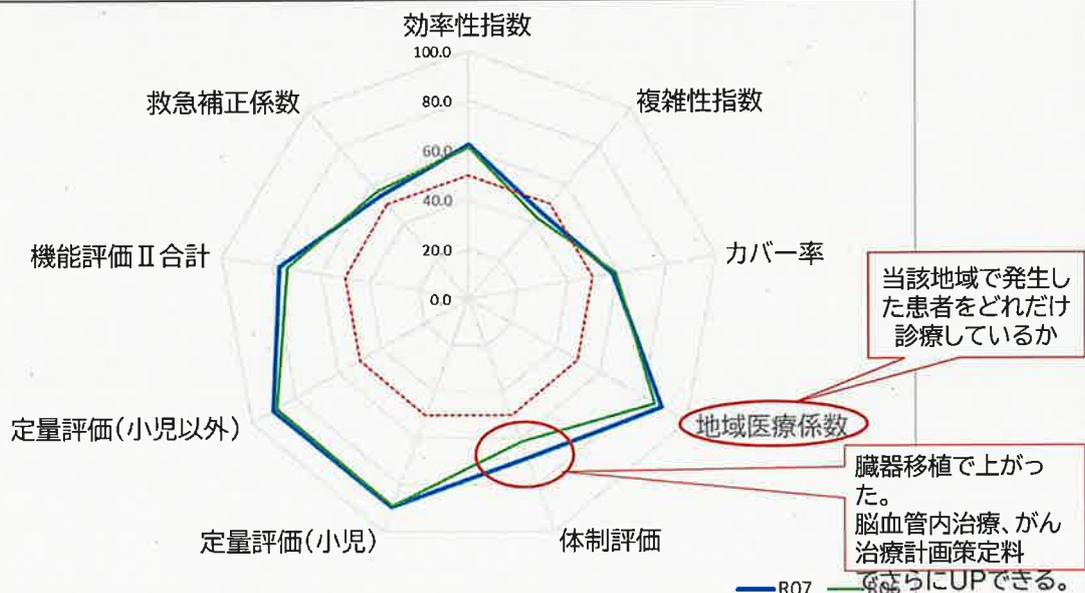
標準病院群 1501病院中 7位

## 機能評価係数Ⅱ

- ★難しい治療をしているか
  - ★救急患者を積極的に受け入れているか
  - ★地域医療に貢献しているか
    - ★ムダな治療や入院をさせていないか
    - ★さまざまな種類の病気に対応しているか

- ◆この評価を数値化したものが、「機能評価係数Ⅱ」
- ◆達成度が高ければ診療報酬が上がり、低ければ下がるしくみ。

### 磐井病院機能評価係数Ⅱのレーダーチャート(2025年度)



### 疾患別二次医療圏内医療充足率(R5年)

医療機関所在地ベース患者数/患者居住地ベース患者数

※100を超えている場合、圏域で診ている患者数の方が、圏域内で発生する患者数より多い。

二次医療圏名	MDC01 神経系	MDC02 眼科系	MDC03 耳鼻咽喉科系	MDC04 呼吸器系	MDC05 循環器系	MDC06 消化器・ 肝胆膵系	MDC07 筋骨格系	MDC08 皮膚・皮下組織	MDC09 乳房
盛岡	122.8	275.8	157.5	129.0	142.1	127.6	150.6	156.3	137.4
岩手中部	90.6	91.0	75.2	92.2	64.6	81.5	66.8	72.2	111.6
胆江	83.6	44.5	65.4	99.7	105.4	95.1	57.6	77.0	33.5
両磐	80.4	59.0	96.4	83.1	57.5	89.1	77.7	86.7	62.6
気仙	112.5	43.8	41.9	66.2	81.4	83.7	33.6	59.4	57.5
釜石	45.7	26.7	40.5	72.8	56.9	78.3	72.8	59.3	38.1
宮古	66.4	1.8	25.0	73.3	66.2	75.8	43.9	49.3	54.4
久慈	56.1	9.3	35.6	63.5	79.6	74.6	47.3	71.9	49.0
二戸	74.6	1.4	35.0	66.4	71.8	82.1	25.9	55.8	90.7

二次医療圏名	MDC10 内分泌・栄養・ 代謝	MDC11 腎・尿路・ 男性生殖器	MDC12 女性生殖器・ 異常妊娠分娩	MDC13 血液・造血器・ 免疫臓器	MDC14 新生児・先天奇 形	MDC15 小児	MDC16 外傷・熱傷・中 毒	MDC17 精神	MDC18 その他
盛岡	130.1	131.8	152.3	179.2	149.5	107.9	107.8	112.7	153.2
岩手中部	89.4	74.3	80.6	106.0	112.3	105.4	92.4	75.0	69.3
胆江	85.5	115.7	8.2	77.4	6.5	92.2	92.9	92.3	79.9
両磐	77.1	72.1	132.8	48.3	112.6	102.7	92.3	100.0	68.8
気仙	81.9	85.1	127.2	39.1	173.7	109.5	95.8		61.0
釜石	84.6	92.4	1.0	45.6	2.5		87.3		86.8
宮古	79.6	61.3	80.2	23.2	101.0	89.7	86.8		61.7
久慈	71.3	67.2	10.8	38.5	21.5	100.0	79.4		40.0
二戸	94.5	61.0	119.3	36.2	160.9	91.7	65.1		60.7

### 疾患別二次医療圏内医療充足率(R5年)

医療機関所在地ベース患者数/患者居住地ベース患者数

※100を超えている場合、圏域で診ている患者数の方が、圏域内で発生する患者数より多い。

#### 磐井病院

MDC12 女性生殖器・異常妊娠分娩	132.8	MDC01 神経系	80.4
MDC14 新生児・先天奇形	112.6	MDC07 筋骨格系	77.7
MDC15 小児	102.7	MDC10 内分泌・栄養・代謝	77.1
MDC17 精神	100.0	MDC11 腎・尿路・男性生殖器	72.1
MDC03 耳鼻咽喉科	96.4	MDC18 その他	68.8
MDC16 外傷・熱傷・中毒	92.3	MDC09 乳房	62.6
MDC06 消化器・肝胆膵系	89.1	MDC02 眼科系	59.0
MDC08 皮膚・皮下組織	86.7	MDC05 循環器系	57.5
MDC04 呼吸器系	83.1	MDC13 血液・造血器・免疫臓器	48.3

## 脳血管内治療の推進

### 次期経営計画

### 磐井病院

#### 基本方向

・機能集約・強化型の基幹病院として、現在の医師の体制等の強みや特徴を生かし、専門人材や高度医療器械を重点的に配置し、症例数や手術数の集積を図り、ハイボリュームセンターとしての機能と役割を果たす

#### 機能分化・連携強化

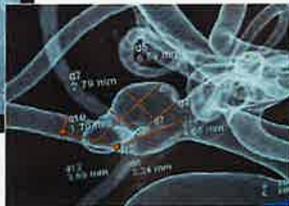
・胆江・両管地域の脳卒中医療圏における高度・専門医療を行う病院として、症例を集積  
・内科分野が強い胆江病院との連携強化



SIEMENS Artis\_QBA

2024年2月整備

### クモ膜下出血コイル塞栓術



血管内治療実績  
2024年度 2件  
2025年度 1件

## 経営改善のために

### 単価増に係る問題

- ・ 出来高算定部分(手術、1,000点以上の処置等)を増やす。
- ・ 施行しなくても良い処置・薬剤・検査等を減らす(無駄をなくす)
- ・ 可能な加算を取る(副傷病名の拾い上げ)
- ・ 適正な入院期間 (入院期間率Ⅱの入院日数を確保する)
- ・ DPCにおける機能評価係数Ⅱを上げるために各係数の上昇を図る。



### 口コミが重要

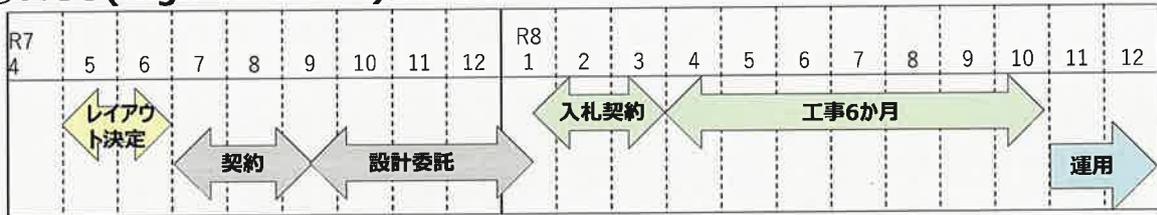
### 総数(患者数)の増加に係る問題

- ・ 入院患者を増やす
- ・ 救急患者の受け入れを増やす
- ・ なるべく空床をなくす
- ・ なるべく自宅退院を増やす

- 患者さんとよい関係を築く
- 質の高い医療を提供する

# 今後の大きな事業計画

## ① HCU(High Care Unit)設置計画



## ② 電子カルテ(磐井・南光・花泉)の更新業務



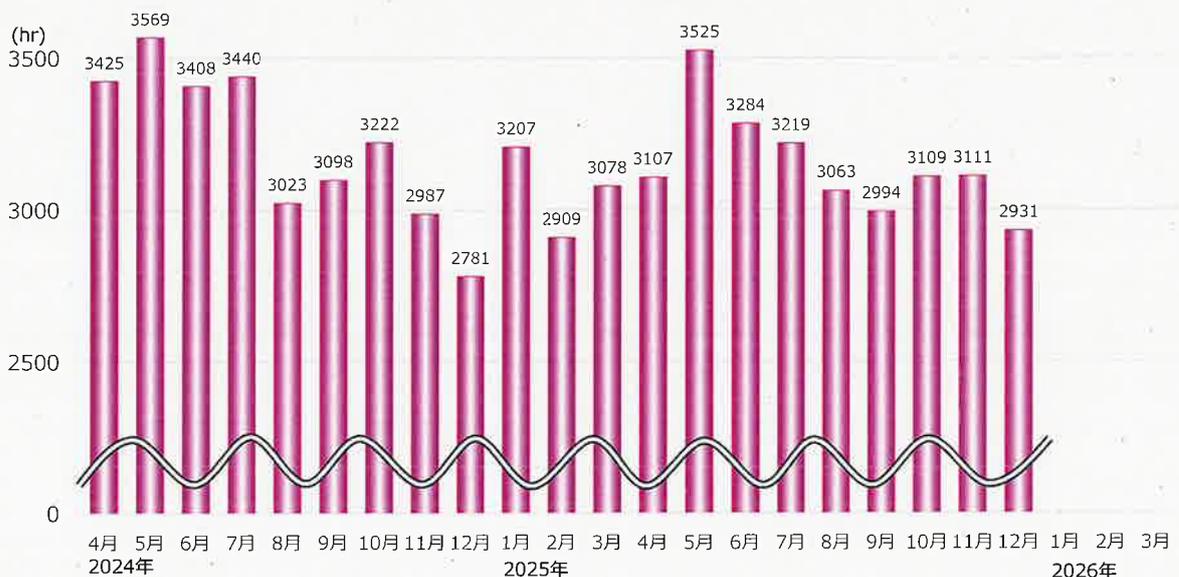
# 医師の働き方改革への対応

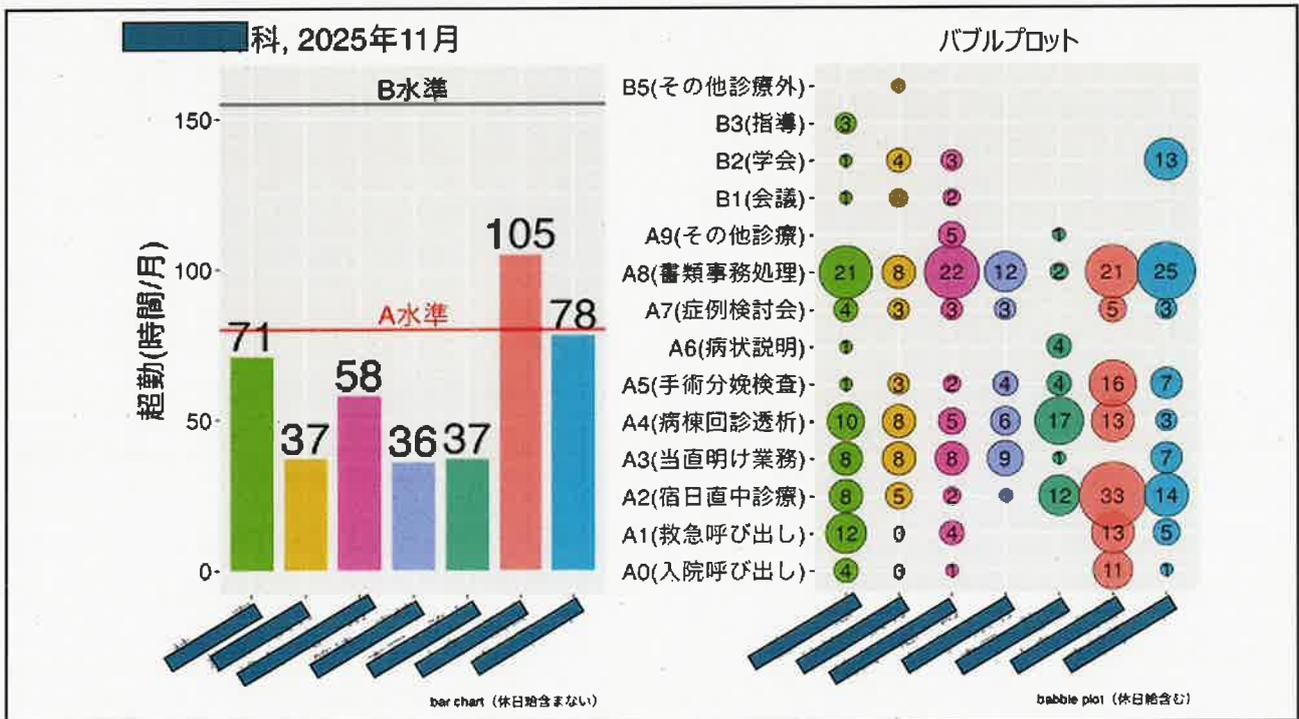
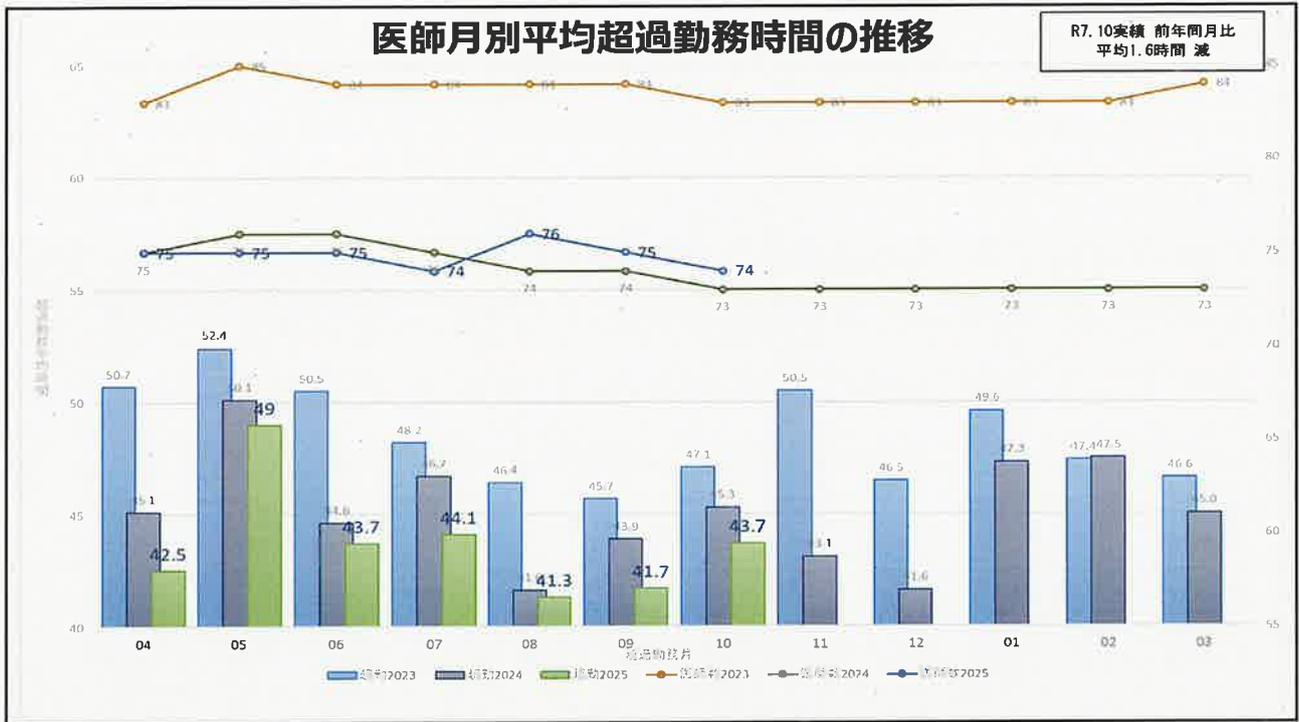
良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための  
医療法等の一部を改正する法律 (令和3年5月28日公布)

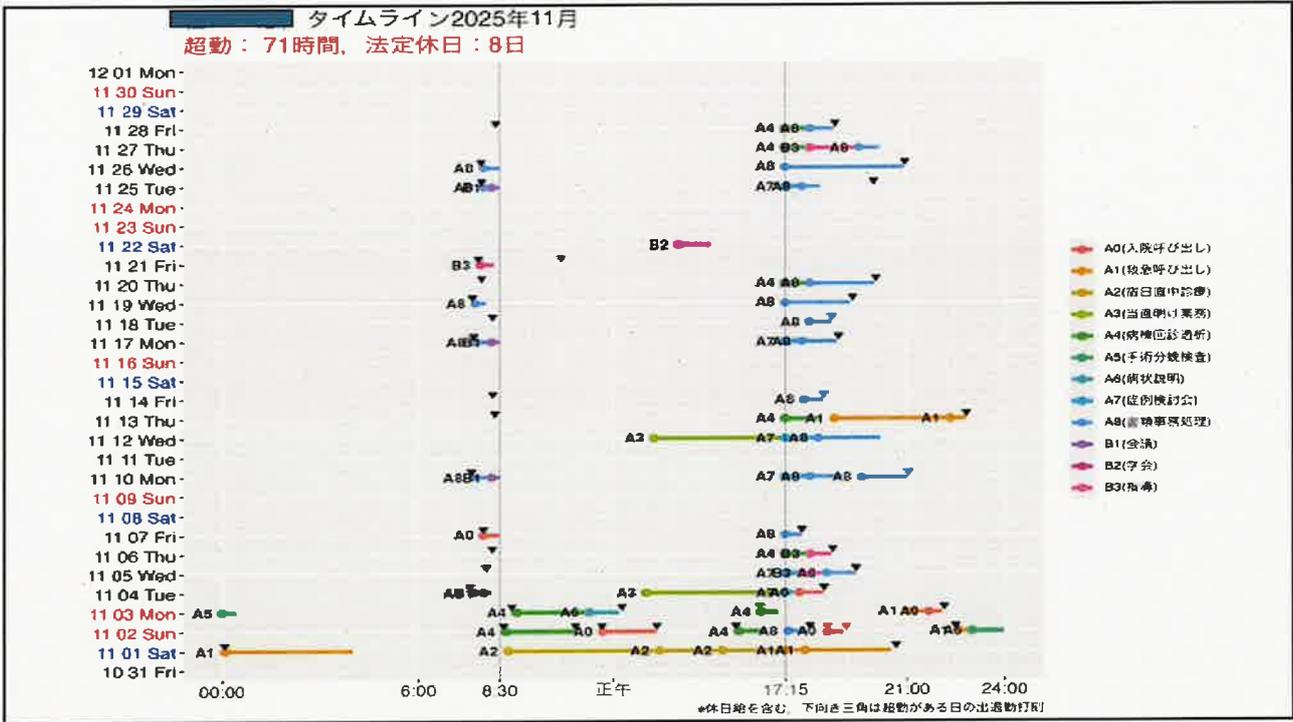
時間外労働の上限規制と健康確保措置の適用 (2024.4~) 法改正で対応					
<b>地域医療等の確保</b> 医療機関が医師の労働時間短縮計画の案を作成 評価センターが評価 都道府県知事が指定 医療機関が計画に基づく取組を実施	医療機関に適用する水準	年の上限時間	面接指導	休息時間の確保	<b>医師の健康確保</b> 面接指導 健康状態を医師がチェック 休息時間の確保 連続勤務時間制限と勤務間インターバル規制 (または代償休息)
	A (一般労働者と同程度)	960時間	義務	努力義務	
	連携B (医師を派遣する病院)	1,860時間 ※2035年度末を目標に終了		義務	
	B (救急医療等)				
	C-1 (臨床・専門研修)	1,860時間			
C-2 (高度技能の修得研修)					

- 2036年度には、すべての医師を年間超過勤務時間を960時間以内にしなければならない。
- B水準医師は、勤務間インターバルの取得、代償休息の取得が必須となる。
- 月の超過勤務時間が80時間を超える医師への面接指導の義務化。

医師の総超過勤務時間数







# 磐井病院-大東病院 外科外来のオンライン診療

## オンライン診療開始の経緯

- 大東病院へは2003年より外来支援を行っていたが、2024年院長就任にあたり、これまでのように派遣時間が確保できなくなった。
- 大東病院、杉山院長のご高配により、同院の電子カルテ端末を磐井病院に設置していただいた。



Iwate Prefectural Iwai Hospital

31

2025/9/18

## D to P with N



- オンライン診療を行う患者全員から、遠隔診療同意書を取得した。
- 患者病態によって、6か月に1回、または12か月に1回は、対面診療を必須とした。

Iwate Prefectural Iwai Hospital

32

2025/9/18

## オンライン診療患者概要(2024年4月～2025年3月)

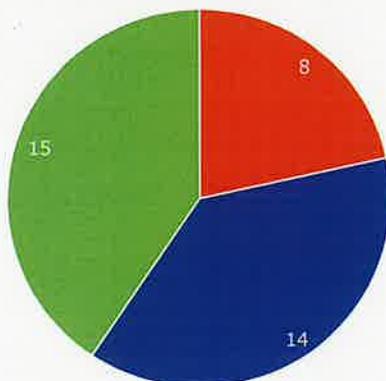
患者数 37名(男女比 8 : 29)  
 年齢 53～96歳(平均77.7歳)  
 付添者なし 28名  
 総診察回数 149回(1回平均患者数 4.9人)

### 主な疾患

甲状腺疾患(機能低下症、バセドウ病)、  
 癌(胃癌、大腸癌、乳癌)の術後フォロー、  
 整形外科疾患(骨粗鬆症、変形性関節症、脊柱管狭窄症)  
 血管疾患(深部静脈血栓、抹消動脈閉塞症)  
 痛風 など

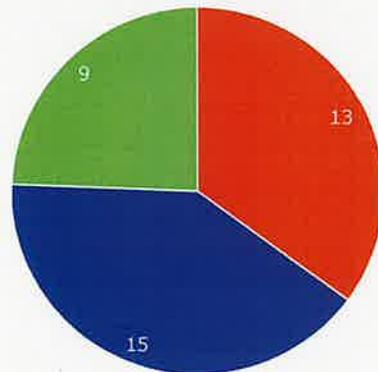
## 患者アンケートから

オンライン診療の印象は？



■非常に満足 ■満足 ■普通  
 ■不満 ■非常に不満

今後も継続して良いか？



■このまま続けて ■やむを得ない場合に  
 ■極力対面で ■オンライン診療はいやだ

## オンライン診療のメリット

### 医療者側

- 医師の移動時間の節約。
- 身体的負担が少ない。
- 交通費の節約。
- ウイルス等感染の可能性がない。

### 患者側

- 対面診療よりはマイナス面がある。
- 在宅オンライン診療や、居住地近辺にオンライン診療拠点(アクセスポイント)が出来れば、患者側の恩恵も大きくなる。  
(ただし、N等、介助者は必須であろう。)

## オンライン診療の不利な点

- ◆看護師(N)等、介助者がいなければ、高齢患者単独に診療を行うことはほぼ不可能。
- ◆難聴患者は看護師(N)の通訳なしでは診療不可能
- ◆検査データ等を指差しで説明することができない。
- ◆カメラで、お薬手帳等の活字を読み取ることは不可能。
- ◆突発的な罹患部位を視認することが不可能。

→ **実際の診療に支障が出たことは1例もない**

## オンライン診療の総括

- ▶慢性期患者など、適正な患者を選択すれば、オンライン診療は現実的に十分可能である。
- ▶対面診療にはないデメリットもあることから、診療報酬の差はやむをえないものと思われる。
- ▶患者からは、可能ならば対面診療で、という意見もあったが、まったく否定される意見は聞かれなかった。
- ☆広大で日本一医師不足の岩手県においては、オンライン診療は絶大な力を発揮すると考えられる。
- ☆情報端末を使いこなすことができる患者が増えれば、在宅オンライン診療も可能と考えられるが、現時点では高齢患者においては実用的とは言えない。オンライン診療拠点を整備すべきであろう。

## 磐井病院の今後の課題と目標

- ▶救急科、麻酔科等、多くの診療科で、必要医師数の充足が課題。
- ▶看護師、クラーク等が不足している。募集しても応募者が少ない。
- ▶各職員がマルチタスクを余儀なくされており、専門分野に時間が割きにくい。
- ▶若手医師が望む、手術支援ロボットなどの整備の目途が立たない。
- 岩手県南中核病院としての自覚を持ち、高度診療拠点として診療に当たる。
- 他医療機関との連携につとめ、機能分化を進め、積極的な患者の受け入れを行う。極力、地域の救急を断らない。
- より、収益性の高い診療を目指し、施設基準、医師要件の充足を目指す。
- 県立病院全体の収支改善に貢献するよう、業務改善を図る。
- **地域住民とつながり、求められる医療サービスを提供する。**

## TEAMING (多職種協働)



質の高い医療の実現には  
優れた医療チームが必要

*Iwate Prefectural Iwai Hospital*